



ET-394
Rev.1

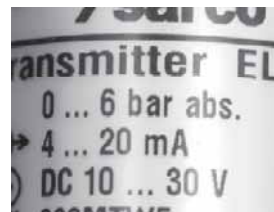
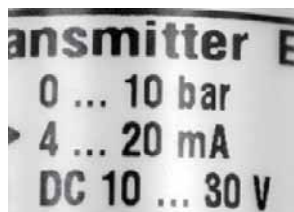
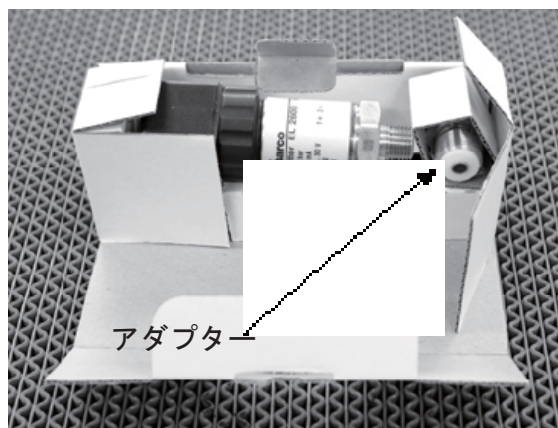
EL2600型圧力トランスミッター 取扱説明書

始めに

この度は、EL2600 型圧カトランスミッターをご購入いただきありがとうございました。この取扱説明書の記載内容を確認いただいた上で、据え付けていただくようお願い申し上げます。

1. 梱包箱の内容と仕様の確認

EL2600 型圧カトランスミッターの梱包箱の中には、写真のように圧力計用のコックのねじに合うように作られたアダプターが入っています。



圧力レンジの確認をしてください。

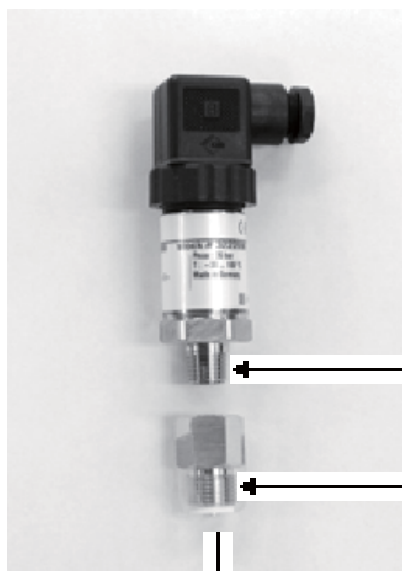
左側は 0 ～ 10barG (0.00 ～ 1.00MPaG)、

右側は 0 ～ 6barA (-0.10 ～ 0.50MPaG) となります。

絶対圧基準の場合「abs」が追記されます。

2. 取り付け要領

EL2600 型圧カトランスミッターの圧力感知部分の最高許容温度は 80℃となっています。したがって、蒸気の圧力を検知する際には、必ずサイホン管を使って、蒸気が直接圧力感知部分に触れないようにしてください。



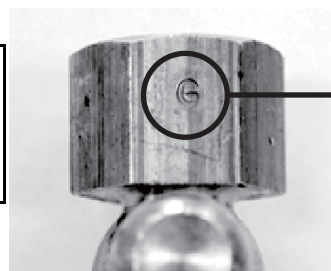
8A NPT ねじ

10A PF ねじ

コックの G マーク側に接続します。

セロテープを取り除き、付属のテフロン・パッキンをシールとして使ってください。

サイホン用
コック

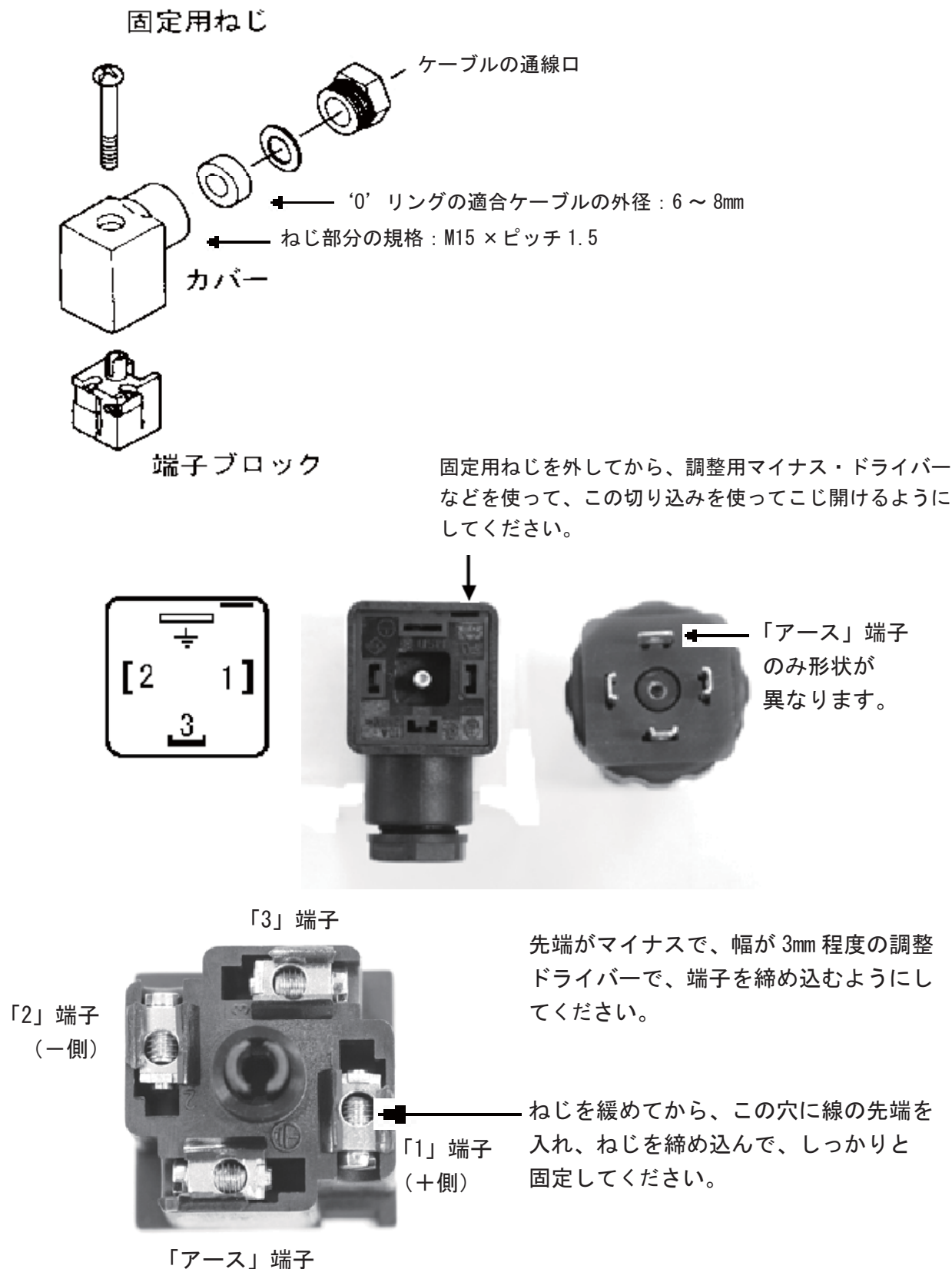


ゲージ側を
示す G マーク

3. 結線要領

3-1. 端子台へのアクセス方法

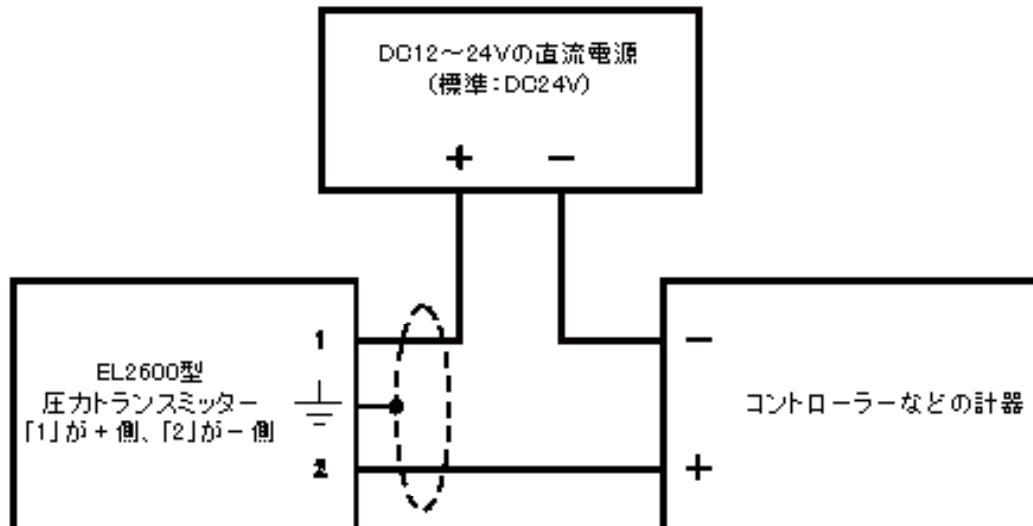
固定用ねじを緩めながら、カバー部分を持ち上げると、端子ブロック部分だけが本体から外れます。
端子ブロックを外した後で、固定用ねじを抜き、カバーから端子ブロックを外すと、端子台にアクセスできます。



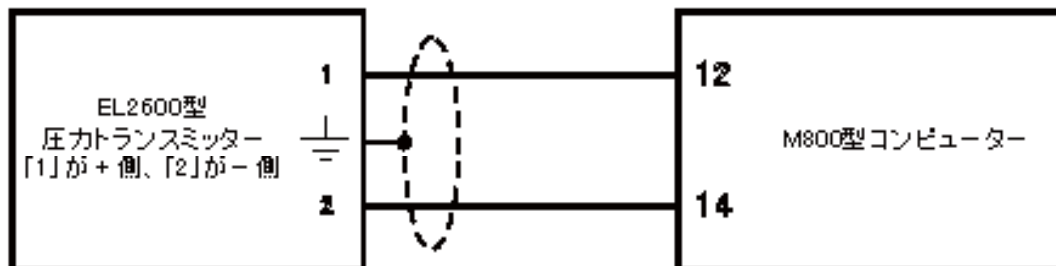
3-2. 結線内容

下図を参照いただき、プラスとマイナスを間違えないように結線してください。

* 圧力制御用として使用し、コントローラーに結線する場合



* 流量計用として M800 型コンピューターに結線する場合



* 推奨ケーブル

特に指定はありませんが、計装用ケーブルをご使用下さい。VCTF（汎用丸形ビニール・キャップタイヤケーブル）相当以上であれば、問題ありません。

- ・ケーブルの太さ：0.5 ～ 1.25mm²
- ・ケーブルの外観：コネクタ形状の関係で丸形ケーブルを推奨します。

* シールド線を使われる場合

ノイズの影響が懸念される場合には、シールド線を使うことをお勧めします。その際には、シールド線をトランスミッターのアース端子に接続してください。

* ノイズ対策

DC4 ～ 20mA の信号ラインがノイズの影響を受けると、正確な圧力計測の妨げになります。付近にインバーター等のノイズ源がある場合には、極力ケーブルを離すようにしてください。また、同じラックに乘せたり、同じ電線管に入れるなどの施工は行わないでください。

金属製の電線管に入れることも、ノイズ対策の有効な手段となります。

4. 調整方法

EL2600 型圧カトランスミッターを ILVA 型流量計の差圧配管に取り付けた時に、差圧感知口より下側にある場合、その落差分の水頭圧が掛かることになります。この水頭圧が大きい場合には、蒸気の圧力がその分高くなり、正確な流量計測の妨げになります。

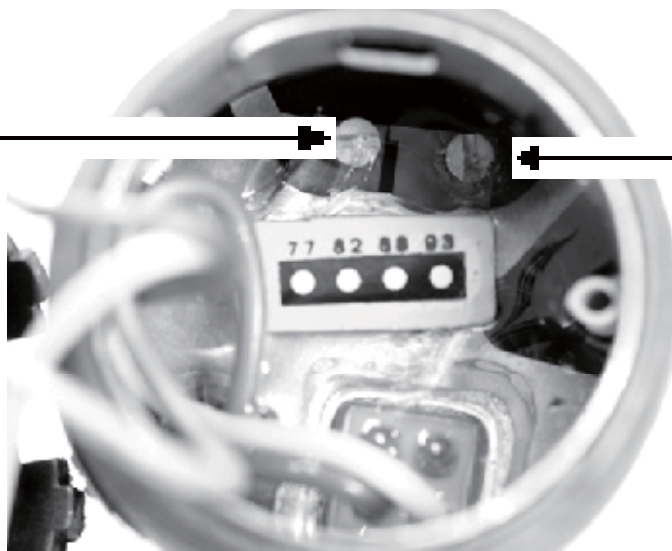
このような場合に備えて、以下のようにゼロ点を調整できるようになっています。

* 圧力信号を送りながら、内部のボリュームを調整するために仮繋ぎ状態にします。



＜幅が 1 ～ 1.5mm の精密ドライバーを使ってください。＞

ゼロ点調整用
ボリューム



スパン調整用
ボリューム
絶対に回さない
でください！

* 重要

- ・ ゼロ点調整用ボリュームを反時計方向に回すと信号が減少し、時計方向に回すと増加しますので、信号レベルを確認しながら調整してください。
- ・ スパン調整用ボリュームは、絶対に回さないでください。
- ・ 内部に水などの異物は浸入するのを防止するために、粘性の透明なシール剤が塗布されていますので、違和感があるかもしれませんが、気にせずにドライバーを突っ込んで回してください。

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

スパイラックス・サーコリミテッド

イーストジャパン ノースジャパン	■電話（フリーダイヤル） 0800-111-234-2	■FAX (043)274-4818	■住所 〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-37
ウエストジャパン	■電話（フリーダイヤル） 0800-111-234-3	■FAX (06)6681-8925	■住所 〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋2-11-8 北加賀屋千島ビル203号
技術営業サポート	■電話（フリーダイヤル） 0800-111-234-1	■FAX (043)274-4818	■住所 〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-37

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax/sarco